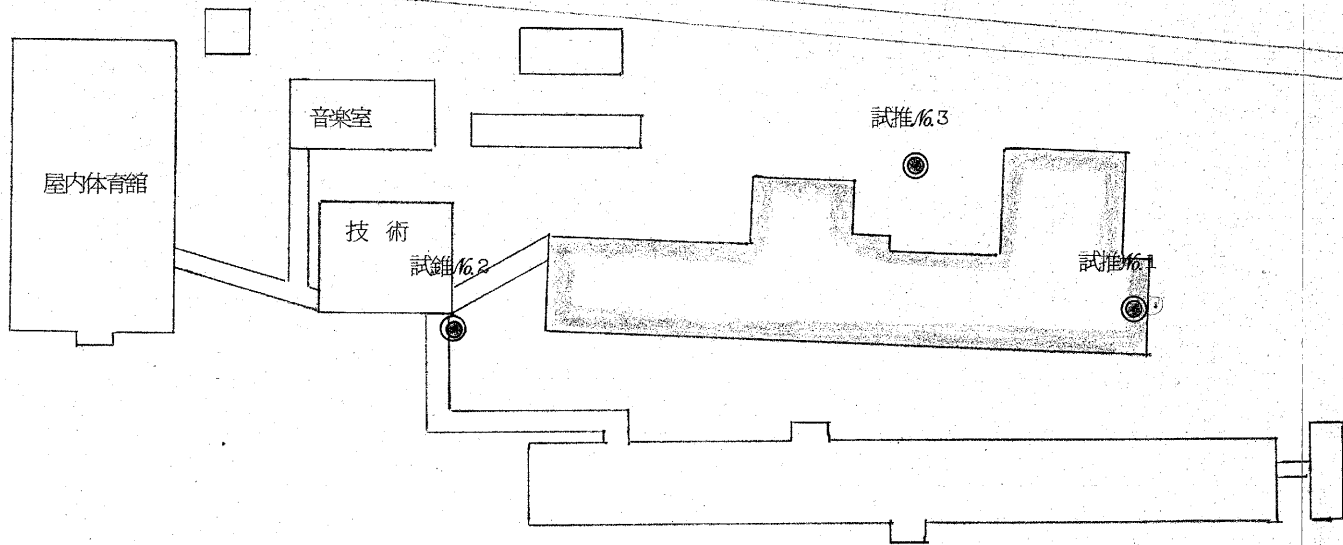
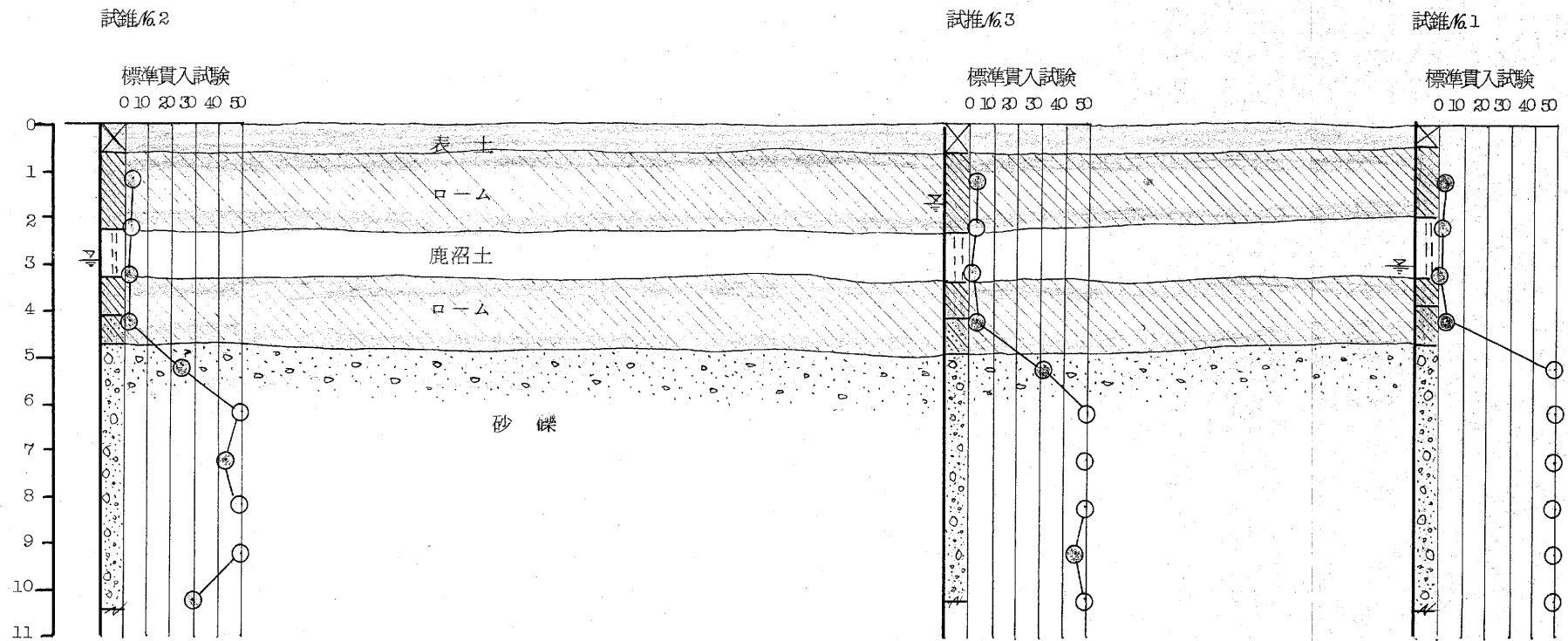


瑞穂野中学校改築工事地質調査位置図 S = 1 : 600

N



瑞穂野中学校改築工事地質推定だん面図



ボーリング柱状図

調査名 瑞穂野中学校改築工事地質調査 孔番 No. 16.2 地盤高 _____ m

調査場所 宇都宮市下桑島 (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和53年6月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-1.65m 調査担当者 _____

標地下水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標準貫入試験													
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号	採取深度 (m)	原 位 置 試験深度 (m)	打 撃 回 数											
												0	10	20	30	40	50	60	70				
	0.60	0.60	X	表 土	暗 灰																		
▽			/	ローム	黄 灰 色		有幾物少量混入 下部浮石粒混入	2	1	1.1.1 15.1.7	1.15 7.47	3 32											
	2.25	1.65	/	鹿沼土	黄 褐			2	2	1.1.1 15.2.7	2.15 2.49	3 34											
	3.30	1.05	/	ローム	黄 灰 色		粘土質	3			3.15 3.80	1 65											
	4.10	0.80	/	砂質粘土	黄 灰 色			4	1	1.1 17.18	4.15 4.60	2 35											
	4.75	0.65	○					5	11.8.6		5.15 5.45	25											
			○				礫φ5%~30% 程度多い。 最大100%内外	6	18.17.17		6.15 6.45	52											
			○					7	17.14.13		7.15 7.45	44											
			○					8	15.26.9		8.15 8.38	50 73											
			○					9	19.21.10		9.15 9.39	50 74											
	10.45		○	砂 礫			9.50m附近よ 粘土混入多い。	10	11.9.10		10.15 10.45	30											

ボーリング柱状図

調査名 瑞穂野中学校改築工事地質調査 孔番 No. 16.3 地盤高 _____ m

調査場所 宇都宮市下桑島 (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和 53 年 7 月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-2.95m 調査担当者 _____

標地下水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標準貫入試験										
					色 調	相対稠度		番号	記号	採取深度 (m)	原 位 置 試験深度 (m)	打 撃 回 数								
												0	10	20	30	40	50	60	70	
	0.60	0.60	X	表 土	暗灰															
	1.25	0.65	/	ローム	黄灰色		下部鹿沼土混る	1	1.2/4.1	1.15/4.1	1.49/3.4									
	2.35	1.10		鹿沼土	黄褐色			2	1.2/4.1	2.15/4.1	2.46/3.1									
	3.40	1.05		ローム	黄灰色		粘土質を呈す	3		3.15/3.1	3.46/3.1									
	4.15	0.75	/	砂質粘土	黄灰色			4	1/2.18	4.15/4.1	4.46/3.1									
	4.95	0.80	○					5	12.10.9	5.15/3.1	5.45/3.1									
			○				礫φ5%~80%位の混入多い。最大80%~100%程度	6	23.29	6.15/5.2	6.35/2.0									
			○					7	18.32.9	7.15/3.9	7.34/1.9									
			○					8	29.21.9	8.15/5.0	8.33/1.9									
			○	砂 礫	黄 灰 色		9m附近砂混入多い。	9	14.15.16.	9.15/4.5	9.45/4.5									
	10.27		○					10	40.10.0	10.15/5.0	11.27/1.2									